

令和5年度事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。		○		・利用人数や利用児童の成長により、狭く感じる日がある。また、動線が重ならないように、配慮している。
	②	職員の配置数は適切であるか。	○			・規定の人数が配置されている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。			○	・トイレには手すりがついている。 ・非常口等数か所に段差があり、手をつないで移動をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○			
	⑤	保護者向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○			・年1回アンケート調査がある。結果を会議等で振り返り、業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○			・自己評価の結果を、紙面で配布している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	・第三者による外部評価は行っていない。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			・毎月オンライン研修を受ける機会を確保し、資質向上に努めている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			・各ケース会議に出席し、サービスの提供状況や、ご本人やご家族のニーズの把握に努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			・毎月の会議で各行事、活動プログラムについて、意見を出し合い、活動内容に取り入れている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	○			・個別支援計画のサービス提供期間（平日・長期休暇時）に沿って、支援をしている。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			・児童の発達状況と保護者のニーズに合わせて、個別支援計画書を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			・営業開始前に、保護者からの引継ぎの確認や、利用児童の個別支援計画書に基づいた支援内容の打ち合わせを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを共有しているか。		○		・退庁時間が違うため、翌日の営業前に振り返りを行っている。 ・連絡日誌に支援内容を記載して、共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			・連絡事項、体調、支援内容等を連絡日誌に記入している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している。	○			・半年、または必要に応じて、モニタリングを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	○			・余暇の提供、発達支援（食事・排泄・コミュニケーションなど）、創作活動を基本に活動している。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			・各ケース会議には、児童発達支援管理責任者が出席している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○			・学校への送迎時やモニタリング会議などで、学校との情報共有を行っている。 ・学校との打ち合わせが月1回あり、毎月の行事等の把握に努めている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。			○	・受け入れの実績はない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。			○	・相談支援事業所やご家族から、就学前の様子について確認している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			・ご希望があった時には、サービス利用中の様子についての情報を提供している。

	㉗	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。		○		・柏崎市の子育て支援センターと情報交換をすることがある。
	㉘	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。			○	・機会を設定できていない。
	㉙	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。		○		・積極的に参加している。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			・サービス利用の送迎時や、連絡ノートを通じて保護者と共通理解を図っている。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。		○		・保護者より相談があった時には、一緒に考えて対応している。
保護者への説明責任等	㉜	運営規定・支援の内容・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			・サービス利用契約時と、質問があった時に説明対応を行っている。
	㉝	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			・随時行っている。 ・ご家族より相談があった場合には、迅速に対応するように心がけている。
	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。			○	・父母の会の活動はしていない。
	㉟	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合迅速かつ適切に対応しているか。	○			・契約時に、苦情受付体制についての説明を行っている。 ・苦情があった場合には、担当者が対応している。
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。			○	・会報は発行していない。 ・文書や連絡ノートを通して、児童の様子については細かくお知らせするように心がけている。 ・書面で次月の活動内容をお知らせしている。
	㊲	個人情報に十分注意しているか。	○			・常に確認、注意している。
	㊳	障害のある子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	㊴	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。			○	・実施できなかった。

非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に関するお知らせを配布している。 ・各マニュアルに関して職員には周知している。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・様々な想定時の避難訓練に、年3回参加している。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止委員会への出席、また日々の支援の振り返りの機会を設定している。 ・年4回虐待防止チェックを行っている。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービスで身体拘束を行ったことはない。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーの有無の確認をしている。
	㉞	ひやりはっと事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の会議にて、ひやりはっと・事故報告について報告、確認して対応について検討している。